

## 2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月12日

上場会社名 株式会社ネットマーケティング 上場取引所 東  
 コード番号 6175 URL <http://www.net-marketing.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 宮本 邦久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 三村 紘司 (TEL) 03-6894-0139  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年6月期第1四半期の業績 (2019年7月1日~2019年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	4,254	23.1	406	—	410	—	282	—
2019年6月期第1四半期	3,455	27.5	26	△85.8	27	△86.6	16	△88.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	19.21	18.83
2019年6月期第1四半期	1.16	1.13

(注) 2020年6月期第1四半期の営業利益、経常利益、四半期純利益の対前年同四半期増減率は1000%を超えるため、「—」と記載しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	5,221	2,513	48.1
2019年6月期	5,281	2,290	43.4

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 2,513百万円 2019年6月期 2,290百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年6月期の業績予想 (2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,535	15.3	398	—	398	—	275	—	18.92
通期	16,302	16.0	813	91.8	812	92.9	563	98.4	38.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年6月期第2半期(累計)の営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は1000%を超えるため、「—」と記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年6月期1Q	14,714,200株	2019年6月期	14,579,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年6月期1Q	180株	2019年6月期	146株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年6月期1Q	14,707,642株	2019年6月期1Q	14,569,654株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、2019年11月12日(火)に東京証券取引所「適時開示情報閲覧サービス」及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)におけるわが国経済は、企業収益や設備投資に足跡が見られたものの、雇用・所得環境の改善に伴い個人消費は緩やかな回復基調が続いております。

当社が事業展開を行う国内インターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化等により、インターネット利用人口は2018年の1年間で13歳～59歳の各年齢階層において9割を超えて利用され、人口普及率は79.8%(前年比1.1%減)と高い水準を維持しております(注)。また、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャルメディアの普及率は60.0%(前年比5.3%増)と上昇を続けております(注)。消費者がインターネット及びスマートフォンを利用する時間の拡大とともに、インターネットやスマートフォンに関連したサービスは更なる市場拡大が期待されております。

こうした環境のもと、当社は、中期経営計画の2期目を迎え、中核事業であるアフィリエイト広告事業の拡販を進めるとともに、SNS広告事業のさらなる規模拡大に努めてまいります。また、メディア事業の選択と集中を進め、Omiaiに経営リソースを集中させたことにより、収益基盤を拡大しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は42億54百万円(前年同期比23.1%増加)、営業利益は4億6百万円(前年同期は26百万円の営業利益)、経常利益は4億10百万円(前年同期は27百万円の経常利益)、四半期純利益は2億82百万円(前年同期は16百万円の四半期純利益)となりました。

(注) 出所：総務省「平成30年通信利用動向調査の結果」

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益については、セグメント間取引の調整前の数値であります。

#### ① 広告事業

広告事業は、主にアフィリエイト広告に特化したエージェントとして、広告プロモーションの戦略立案から運用支援までを一貫して提供するアフィリエイトエージェント事業を主力のサービスとして提供しております。また、SNS広告に関しましては、徐々にではありますが着実に顧客を増やし、今後本格的な事業展開を進めるための礎を築いております。

当事業においては、アフィリエイト広告におけるエステや人材関連等を扱う「サービス」カテゴリーが好調に推移した結果、当事業の売上高は30億16百万円(前年同期比23.2%増加)、セグメント利益は3億75百万円(前年同期比112.3%増加)となりました。

#### ② メディア事業

メディア事業は、マッチングサービスとして恋活・婚活サービス「Omiai」を提供しております。

当サービスにつきましては、持続的な収益の拡大を実現するため、Facebook利用者限定のサービスから全ネットユーザーへ利用者の範囲を拡大させるとともに、効率的な会員獲得手法の確立に取り組みつつ、積極的なプロモーションを実施した結果、2019年9月にはサービス開始以降の累計会員数が471万人を突破いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は12億38百万円(前年同期比23.1%増加)、セグメント利益は1億82百万円(前年同期は、10百万円のセグメント損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ59百万円減少し、52億21百万円となりました。これは主に債権回収等により現金及び預金が2億35百万円増加したものの、売掛金が3億1百万円減少したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、前事業年度末と比べ2億83百万円減少し、27億7百万円となりました。これは主に買掛金が2億78百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は前事業年度末と比べ2億23百万円増加し、25億13百万円となりました。これは主に利益剰余金が配当により72百万円減少したものの、四半期純利益を2億82百万円計上したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の43.4%から48.1%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の業績予想について、2019年8月9日付で公表しました業績予想からの変更はありません。

なお、本資料に記載されている当社の業績予想は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,043,817	3,279,203
売掛金	1,759,412	1,457,705
その他	79,758	90,828
貸倒引当金	△14	△12
流動資産合計	4,882,974	4,827,725
固定資産		
有形固定資産	120,857	117,123
無形固定資産	14,961	10,990
投資その他の資産	262,688	265,701
固定資産合計	398,507	393,815
資産合計	5,281,482	5,221,541
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,033,006	1,754,174
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
未払法人税等	16,767	135,994
その他	781,332	677,510
流動負債合計	2,911,098	2,647,670
固定負債		
長期借入金	80,032	60,034
固定負債合計	80,032	60,034
負債合計	2,991,130	2,707,704
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	395,442	402,371
資本剰余金	385,442	392,371
利益剰余金	1,509,268	1,718,920
自己株式	△101	△126
株主資本合計	2,290,051	2,513,537
新株予約権	300	300
純資産合計	2,290,351	2,513,837
負債純資産合計	5,281,482	5,221,541

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,455,028	4,254,823
売上原価	2,473,368	2,869,323
売上総利益	981,659	1,385,500
販売費及び一般管理費	954,750	979,152
営業利益	26,908	406,348
営業外収益		
受取利息	26	13
受取手数料	225	1,921
受取報奨金	189	1,862
その他	158	132
営業外収益合計	599	3,928
営業外費用		
支払利息	275	185
その他	142	12
営業外費用合計	417	198
経常利益	27,090	410,078
特別損失		
関係会社清算損	329	—
特別損失合計	329	—
税引前四半期純利益	26,761	410,078
法人税、住民税及び事業税	136	127,567
法人税等調整額	9,752	△36
法人税等合計	9,889	127,530
四半期純利益	16,872	282,548

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,449,200	1,005,828	3,455,028	—	3,455,028
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,449,200	1,005,828	3,455,028	—	3,455,028
セグメント利益又は損失(△)	176,712	△10,908	165,804	△138,895	26,908

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△138,895千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,016,749	1,238,073	4,254,823	—	4,254,823
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,174	—	1,174	△1,174	—
計	3,017,924	1,238,073	4,255,998	△1,174	4,254,823
セグメント利益	375,097	182,088	557,186	△150,838	406,348

(注) 1. セグメント利益の調整額△150,838千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。